

文芸きくち



万句の里俳句会 9月例会

高々と喜びの音落とし水
せせらぎに音のみなざる秋の水
五・六冊揃へて燈下親しめり
菜園は老いの楽しみ大根蒔く
一人の夜いたはるやうに虫時雨

岩木 敬治
宮本 敏子
加藤 妙子
川口 二子
宮本 雅子

せせらぎ俳句会 9月例会

長病みの友見舞う日よ秋あかね
初秋やワイングラスに澄める秋
秋野菜播きたい畑は草に荒れ
命日や供えし小菊母のよう
赤帽を廻し下校児秋夕焼

寺本 和子
五丁 義昭
藤本アツ子
森 正子
坂崎ユキ子

旭志文芸教室俳句の会 9月詠草

招かれて茅の輪くぐるや晩夏光
一段落農に深夜の遠蛙
渓谷の透きとおる青ソーダ水
汗止めのタオルの鉢巻夕支度
木下闇話はずめり野良帰り

水谷 ミネ
芹川 蓉子
藤本けい子
中尾ヨシコ
芹川のり子



七城短歌会 9月詠草

草刈りし跡なる畦畦高々と茎のばし咲く赤き彼岸花
出穂そろう稲田の水張り確かむと出で来し散歩にそよ風すぐる
いとこ逝き満中陰の席にあり幼日々より思い出しをり
猛暑あり長雨つづきて残暑くる愚痴云う吾を妻は笑わず
集合に見えざる友の家を訪う戸締まりかたし行き違いかな

佐々 重弘
嶋田 晴美
緒方 寛子
緒方 正俊
高木 精

「里」短歌会 9月詠草

亡き父の好みしといふ無花果の遙かな記憶食めばまた顯つ
嫁ぎ来て今朝も変わらぬ台所泣いたあの日も知りし包丁
運動会曲に合わせて新幹線ノリノリの園児らに歓声の湧く
ためらいながら手折ればやさし音の立つ道辺に沿い咲く彼岸の花の
満潮の元安川に佇めば「水、水、水」と雪崩落つ幻影

宮本 淑子
桑野 睦子
緒方 悦子
前原 ゆみ
坂本 玲子

溪流短歌会 10月詠草

しっかりと歩いて足をきたえてと娘のプレゼントの鍔広帽子
黒バスの車窓に広き田の面の黄金色づき豊かさ揺らす
在りし日に夫の植えたる君子の蘭庭の片隅楚々と花咲く
我が郷土の生誕祝う武光の七百年誇りに思う
一本の杉の木立に絡まりて紅葉の鳶は落蟬に映える

山田 弘子
山城 雅子
堤 よしみ
田中 遥子
中川 愛子

菊池短歌会 10月詠草

踏みしめて歩む野道の秋あかね短光となりて群れ飛ぶ
中秋の夜にとすすきの穂が届く芭蕉の俳句ひとつ添えられ
京急線電車とトラックの衝突事故散らばっているミカンの黄色
人想へば花なつかしく花見れば人の恋ほしき爪紅の花
たまゆらを吾は抱きとられ新秋の空を舞いたり睡魔の腕に

安藤 則子
川口すみ子
古賀 勝士
中川 愛子
怒留湯健蓉

入会希望など詳しくは、
それぞれの句会や歌会
にお尋ねください。

万句の里俳句会
せせらぎ俳句会
旭志文芸教室俳句の会

井芹 ☎090(1342)2151
藤本 ☎0968(38)4087
中尾 ☎0968(37)2578

七城短歌会
「里」短歌会
菊池短歌会

佐々 ☎0968(24)3761
／溪流短歌会
木原 ☎090(5284)2418
安藤 ☎0968(25)4285